

事業活動計画



資料収集・保管事業

- 民俗、歴史資料の収集の推進と、良好な環境による収蔵資料の保管
- 分散収蔵している資料を、可能な限り集約化

調査・研究事業

- 民俗・歴史に関する全般的な調査・研究を推進
- 国指定漁撈用具を収集した地域である立地を活かした、漁撈用具の調査・研究と地域の漁撈に関する古文書との相互補完
- 湿田の農耕用具（県指定文化財を含む）の調査・研究を推進

展示事業

- 国指定文化財の漁撈用具、県指定文化財の農耕用具、生活・生業用具を中心とした常設展示
- 国・県指定文化財資料の収蔵展示
- 民俗・歴史に関するテーマの企画展示等を行い、より多くの収蔵資料を公開
- わかりやすく、親しみやすい体験型展示や立体的な展示の導入
- 具体的な生業・生活の情景について、地域の環境も含めて理解することができる展示
- 未公開となっている石造物等の公開を目指す

教育普及事業

- 来館者を対象とする生活・生業の用具を身近に感じられるような体験の導入
- 学校の団体見学で実施している体験学習のさらなる充実と、学校教育との連携強化
- 地域資源を活用し、市民の郷土愛の醸成と生涯学習の推進
- 夏休み体験教室のさらなる充実

情報発信事業

- 全国的に見ても特徴的な収蔵資料（漁撈用具・湿田の農耕用具など）の特徴と価値について、わかりやすく情報提供するためにホームページ等を活用
- 周辺の史跡や文化施設をめぐる周遊性のある見学コースの設定や、来館者を見学コースへ誘導するための案内
- 地域の情報及び交流・観光の機能を、博物館機能に加えることにより、地域との連携を図り、観光振興・にぎわいづくり・まちづくりに寄与

地域の情報発信と交流・観光の機能

1 地域資源の展示

主に本市の南部地域（静浦・内浦・西浦・戸田）における様々な地域資源について、来館者が触れ、学べる機会を提供します

2 地域資源の情報発信と交流・観光

見学コースの設定などにより地域の交流人口を増やすほか、地域の交流や観光情報を発信する場として資料館を活用するため、地域情報の収集に努めます

3 周辺施設との連携

市内の文化施設だけでなく、様々な分野の施設・団体等との連携を図り、「沼津の魅力の発信」や「沼津ならではの観光の提供」ができる施設を目指します

沼津市南部地域指定文化財等 分布図▷



展示計画

常設展示

- 本市の民俗・歴史の魅力（特徴と価値）を再発見できる場として、国指定漁撈用具、県指定農耕用具、生活用具等の展示を中心に行い、さらに移転先近隣の文化財の紹介を行うコーナーも設けます
- 親しみやすく、わかりやすい展示にするため、レプリカ・模型の制作や最新のデジタル機器などの導入も検討します

展示内容

1 内浦・静浦及び周辺地域の漁撈用具

内浦・静浦及び周辺地域で使用された国指定漁撈用具など

2 浮島沼周辺地域の農耕用具

浮島沼周辺地域のラグーン性低湿地の湿田地帯で使用された県指定農耕用具など

3 生活用具

大正時代末期から昭和時代初期の生活用具

戦後の昭和20年代の生活用具や地域の衣食住の道具の変遷

4 長浜城跡ガイダンス

史跡長浜城跡の素晴らしい眺望を利用したガイダンス

5 屋外展示

屋外展示可能な石造物などの資料



国指定漁撈用具



県指定農耕用具

体験型展示

- 体験を通して子どもから大人まで、親しみやすく、楽しみながら理解を深めることができる展示を目指します

企画展示

- 専用の企画展示室を設け、常設展示だけでは網羅できない本市の様々な民俗・歴史を紹介します

収蔵展示

- 通常、展示公開されていない収蔵資料についても、一部の収蔵庫では収蔵機能とともに、収蔵資料の解説を加え、来館者がより多くの資料に接する機会を提供し、収蔵資料のボリューム感も感じてもらえる収蔵展示を行います